



名張市立百合が丘小学校

百合小だより



令和6年12月3日発行

人権の研究発表会を開催しました

11月7日（木）三重県教育委員会委託「人権教育総合推進地域事業」・名張市教育委員会指定「学校教育研究推進校」をうけた取組の状況を、県内市内の学校関係者の方々、地域や学校運営協議会の皆さんの参加をいただきながら、1年半の研究と実践の成果を見ていただく研究発表会を開催しました。はじめに3年1組と4年2組が「公開授業」を行い、これまで準備してきた指導案をもとに授業をすすめ、緊張しながらも授業に参加する子ども様子を参観していただきました。体育館での全体会の後、学年に分かれての分科会を開催しました。



当日は、学校運営協議会の皆さんには授業の参観と全体会に参加していただきました。保護者や地域の皆さんに駐車場係を手伝っていただくなど、保護者・地域の皆さんに支援していただきながらの研究発表会となりました。

三重県内・市内からの参加者の声

大勢の大人がいるイレギュラーな環境の中で、子どもたちが気持ちを切らすことなく、自分の人権カルタを発表することができたのは、今までの取組の中での先生やなかまとのつながりがあったからだと思いました。考えたことをなかまに伝えたい、聞いてほしい、または返したいと思い始めた子どもたちの芽をこれからの日々の学習の中でつないでいけたらと思いました

自分の意見をクラスみんなに伝えようとたくさん挙手して発表していた事が印象的でした。自分のことを誰かに聞いてもらいたい、聞いてもらえと思えるクラスづくりを実践していること、日々の4の2会議の積み重ねも大きな成果になってきていると思います。これだけ発表できる子どもたちならば、自分たちだけで話し合いができるようになるのではと感じました

若い先生が増える中で、これまでの部落問題に対する意識や、その取組の継承を大切にしながらすすめてきました。ベテランが若手に伝え、若手が悩みながら考え取組をすすめていく姿と、若手の積極的に頑張る姿に触発されたベテランの姿を様々なところで見ることができました。研究発表会は終わりましたが、人権学習や子どものなかまづくりの取組は、本校の抱える課題解決や低減のためにも試行錯誤を繰り返しながら続けていきます。

本研究推進にあたり、保護者の皆様にも様々な場面でご協力いただきました。また地域の方々からも応援のお気持ちをいただきました。そしてご指導・ご助言をいただいたすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

名張市防災訓練・避難訓練

11月16日（土）名張市防災訓練が実施されました。地域のなかで子どもたちが“まずどこに避難をすればよいのか”身をもって知り、地域の皆さんと行動を共にする訓練を行うことができました。子どもたちにとっては、地域や関係諸機関の皆様に教えていただきながら、あらためて防災について考える良い機会となりました。子どもたちは今年も各番町ごとの一時避難場所に避難した後、番町ごとの違いがあったようですがそれぞれの予定された防災にかかわる訓練等を経験しました。その後、子どもたちは登校し、避難訓練を運動場に出て行う予定ではあったのですが、雨が降ってきたため避難訓練を延期し、11月20日に実施しました。



「こつこつ計算らんど」始まっています

毎週火曜日と木曜日の業間の時間に、九九・たし算・引き算などをほめほめ隊の皆さんが、教えてくださっています。毎回たくさんの子もたちが頑張っています。



ピンクシャツ運動

児童会の子どもたちが中心となって、いじめをなくす運動に参加しました。これは全国的な運動で、子どもたちは、ピンク色の折り紙で折ったTシャツを胸につけいじめ撲滅の気持ちを示しました。



5年感謝のつどい

11月11日（月）お米の作り方を教えていただいたボランティアの皆さんにお礼の気持ちを込めて、合唱「大切なもの」を聞いていただくと共に、収穫したお米を少しもらっていただきました。ありがとうございました。



さつまいもの収穫

11月12日（火）6月にさつまいもの苗を植え、この日は1年生と2年生に分かれてさつまいも収穫体験をしました。苗植えから、その後の管理などボランティアの皆さんには大変ありがとうございました。



業間や昼休みの時間に、自発的に落ち葉を拾ってくれる子どもたちの姿が見られました。こんな優しい気持ちがどんどん広がってくると嬉しいです。写真は、1年生と5年生の様子です。ありがとう。



12月5日（木）授業参観

5限目の人権学習の授業を見ていただき、その後学級懇談会も予定しています。書写や図工の作品も展示していますので、授業参観と併せてご覧下さい。参観後に持ち帰る学級もあるようです（学級学年通信にて連絡）。お気をつけ下さい。

子どもの持ち物について

学校は誰にとっても安心・安全な場所ではなくてはなりません。改めて子どもの持ち物について不要な物を学校に持つてくることがないようにご協力をお願いします。また安全グッズであっても使い方を誤ると危険なものになるということも教えていかななくてはなりません。みんなが安心して学校生活を送れるよう、周りの大人が日頃から子どもの生活を見守って行きたいものです。ご協力をお願いします。